

DUNK LOW 1 OF 50 LOT 19

特別なDUNKを手にした幸運なスニーカーファンは
オフィシャルから本物のSNKRSメンバーと評された

2021年8月に展開された「1 OF 50」は、発売前からSNKRSのみで限定オファー形式で発売（一部を除く）されること公式にアナウンスされていた。その情報によればSNKRSのアプリをダウンロードして会員登録する事が大前提。さらにSNKRSが配信するコンテンツを積極的に視聴して、抽選販売にも繰り返し参加すれば「オファーはよりパーソナルなものになる」と記載されていた。「確実に購入できる」に近い表現ではないものの、SNKRSに触れる頻度を高めれば「Off-White コラボのDUNKが購入できる確率が上がる」と期待させるに十分な情報だろう。筆者もNIKEを信じて何度もSNKRSを起動して、新しい情報が更新されればSNSにシェアする努力を積み重ねた。その結果、ここで紹介する「LOT 19」の限定オファーの獲得に成功。ポイントカラーが一目立ち上げるため「1 OF 50」のラインナップの中では人気が高いとは言えないものの、届いた時の喜びは相当なもの。ただ、そうした空気も後のゴタゴタで色褪せてしまうのだ。

公式にはアナウンスされていないものの、「1 OF 50」はSNKRSの当選確率が低いアカウントに向けて限定オファーが実施されたと伝えられている。実際にInstagramで「買えなかった（抽選に外れた）」と投稿しがちなアカウントで「1 OF 50」の購入報告がポストされていた印象も強い。抽選結果に恵まれていない全てのスニーカーファンが購入できた訳ではないが、販売足数に限りがある以上、そこは仕方ない部分だろう。ただSNKRSが限定オファーの対象者を「本物のSNKRSメンバー」や「ヴァージル・アブローの真のファン」と標榜した事で、SNS上ではシラけた空気が漂ってしまう。当たり前だが限定オファーが届かなかったファンも多くもSNKRSのヘビーユーザーだ。さらに運よく「1 OF 50」が購入できたファンがInstagramで報告しても「本物のSNKRSメンバーは羨ましいよね」とネガティブなニュアンスで乗っ取られていた。「1 OF 50」のコンセプトは素晴らしいかったものの、オフィシャルの盛りは鈍足だったと言わざるを得ない。



NIKE DUNK LOW
Release year: 2021
Release date:
Style Code: DJ3950-119
カラー: 白



DUNK LOW 1 OF 50 LOT 20

グリーン系のシュータンから覗くイエローのウレタンが
デザインにアクセントを演出するバリエーション

2021年8月12日に国内のSNKRSで限定オファーが実施されたOff-White DUNK。アッパー素材はレザーとスウェードのコンビネーションで、ビビッドなグリーンに染まるシュータンと「ZIP TIE」が印象的だ。オーバーシューレースをホワイトに変えると、かなり印象が異なる特性を楽しむのも正解だろう。

NIKE DUNK LOW
Release year: 2021
Release date:
Style Code: DJ3950-119
カラー: 白



DUNK LOW 1 OF 50 LOT 21

質感の異なる素材を組み合わせたアッパーで
80年代より受け継ぐアイコンデザインを強調

8月14日にリリースされた「LOT 21」は、キャンバスとレザーを組み合わせたアッパーを採用。パープルのオーバーシューレースや深いグレーに染めたスモースレザーが良いアクセントとして活きている。前日の8月13日には先行オファーが実施されなかったため、意表を突かれたファンも居ただろう。

NIKE DUNK LOW
Release year: 2021
Release date:
Style Code: DM1652-100
カラー: 白

